



くらしのヒント!

JA事業Q&A



JA自動車共済のレッカー・ロードサービスを利用するにはどのようにすればよいですか?

A

JAの自動車共済は、ご契約のお車が、事故や故障、車両トラブルで走行不能となったとき、または盗難されたときに、レッカー費用やロード費用、宿泊費、帰宅等費用、陸送費を保障します。

さらに、サービスをご利用する際、事前にJA共済サポートセンターへご連絡いただくと、限度額15万円を超えてのレッカーサービスや、ガソリンなど最大10%まで(1年に1回)の燃料給油サービスを受けられます。

自動車共済のレッカー・ロードサービスを利用される場合は事前にJA共済サポートセンター 0120-063-931 へご連絡ください。



—関中央支店 三浦 郁美



〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668



夏祭りを満喫

金魚すくいやスイカ割り、みこし、全員での「花笠音頭」手踊りでいわいの丘夏祭りを満喫しました。



JAデイサービスセンター



〒021-0901 一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

昔懐かし夏祭り

金魚釣りや射的、駄菓子など懐かしい出し物で夏祭りを楽しみました。冷たいクリームソーダが好評でした。

発信!
情報

ぷらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

米出荷は
全量JAへ



理事
菅原 正太郎
(千厩)

昨年2月ごろから小売段階で米の品薄感が広がり、5月には米の価格が急上昇、8月に「スーパーに米が無い」状況が続きました。「米不足が原因」と指摘されるも政府は「在庫は十分であり新米が出回れば価格が落ち着く」と対応せず、米価はさらに高騰。今年に入り政府は流通業者の買い占めや売り惜しみなど「流通段階の目詰まり」を原因とし、解消のため競争入札による備蓄米の販売をするも騒動は収まらず、5月からは随意契約により低価格米の販売を実施したことで価格は落ち着く気配となっています。政府

は最近になってやっと「米不足・米需給見通しの誤り」を認め、さらには「米増産」まで発表するに至っています。しかしながら、どのように米価を安定させるのか?どのように採算のとれる米生産をするのか?推進した転作作物の生産はどうなるのか?など、一切具体的方策が無いまま「増産」という言葉が独り歩きしている状況です。令和7年産米は、不足感から引き続き高値取引との予想ですが、今後、過剰生産となっても再び低価格時代が来ない、安心して生産できる政府の具体的方策を願うものです。

移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額を**お1人あたり30万円**とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ
JA金融課 ☎23-3007

10月 上段：午前(10:00~11:30)、下段：午後(13:00~14:30)

月	火	水	木	金
		1	2	3
		奥玉市民センター 室根支店	永井出張所 黄海支店	厳美出張所 —
6	7	8	9	10
厳美出張所 萩荘支店	川崎出張所 —	奥玉市民センター 室根支店	永井出張所 黄海支店	厳美出張所 —
13	14	15	16	17
お休み	川崎出張所 津谷川ふれあい店	奥玉市民センター 室根支店	永井出張所 黄海支店	厳美出張所 —
20	21	22	23	24
厳美出張所 萩荘支店	川崎出張所 —	奥玉市民センター 室根支店	永井出張所 黄海支店	厳美出張所 —
27	28	29	30	31
厳美出張所 萩荘支店	川崎出張所 津谷川ふれあい店	奥玉市民センター 室根支店	永井出張所 黄海支店	厳美出張所 —

※旧店舗名で記載しております。

かがやく人を紹介します

皆さんの声 お届けします!

☑ 雨が少なく、初めて番水を経験しました。少量でも雨が降った時はうれしかったです。 **萩荘 Cさん(70代)**

☑ 農業1年生です。サツマイモをイノシシに全部掘り起こされたり、ミニトマトをハクビシンに食い尽くされたり…。ドラマチックな毎日。それでも農業は奥が深く、楽しいです。

藤沢町 Sさん(60代)

☑ 農業を身近に感じられるため、いつも楽しみにしています。

花泉町 Aさん(50代)

☑ 8月号の花鳥風月の「ひまわりプロジェクト」は素晴らしい取り組みですね。高校生の活動頼もしいです。

平泉町 Oさん(50代)

☑ 8月号の大地の恵み de クッキングの梅酒ゼリーは、夏のおやつにぴったりですね。お酒が苦手なので、梅シロップで作ってみようと思います。

大東町 Oさん(60代)

☑ 暑い暑い夏ですね。少しだけ気温が下がってきましたが、まだ油断大敵! もう少し我慢ですね!

川崎町 Sさん(70代)

すまいるギャラリー



夫婦
二人三脚

若い世代との交流を大事に

佐々木 勇一さん(72)

鈴子さん(71)

花泉町金沢



旅行で訪れた山田町で
(平成5年)

今年結婚36年目を迎える佐々木さんご夫婦は、現在、水稲9畝を作付けしています。
お二人は長年、農業を通して自然や文化を楽しむ若者を受け入れ、親交を深めてきました。
勇一さんは、「どんな人と出会い、どんな時を過ごしたかが大事」と、鈴子さんは「農業に触れ、人や物をいとおしく感じてほしい」と朗らかに話します。
これからも「若人と触れ合い、笑顔あふれる日々を過ごしたい」と語るお二人です。